



なみ き

埼玉県議会議員

無所属
県民会議
SAITAMA

並木まさとし



発行者
連絡先

埼玉県議会議員 並木正年
〒365-0038 鴻巣市本町 3-2-19-B
TEL 541-7777 / FAX 543-8000

日頃の活動は
ホームページで!

並木まさとし

検索

namikimasatoshi@soleil.ocn.ne.jp



新型コロナウイルスの感染者数が減少してきた中で開会した6月定例会。閉会日が近づくにつれて都内の陽性者数が増加し第2波の足音が近づいてきたように感じます。今議会ではマスク着用の他、「蜜」を避けるための措置として92名の議員が3班に分かれ、一般質問時には(採決時は除く)別室でモニター出席となりました。

補正予算(第5号・第6号)の合計額は1,484億4,435万円となり、県政史上最大の一般会計2兆1,770億3,002万円になりました。主な内容は、抗原検査の導入や民間検査機関におけるPCR検査体制の拡充、入院医療機関の病床確保、市長村が実施する感染症対策への助成、中小企業や個人事業主等に対する家賃補助、臨時休校による学習の遅れを解消するための学習指導員の市町村へ配置するための予算など、多くの新型コロナ関連予算が可決されました。



医療体制に関する予算



- ・重点医療機関に対する病床の確保、設備への助成 285億6,723万円
- ・抗原検査の導入、民間検査機関のPCR検査体制の拡充 14億5,527万円
- ・医療機関・薬局等の院内感染防止策への助成 204億6,723万円
- ・ECMO(体外式膜型人工肺)の整備への助成 5億3,873万円
- ・郡市医師会の発熱外来PCRセンター診療時間延長と検査拡大 1億3,208万円
- ・妊産婦への総合的な支援(分娩前検査・設備への助成) 8億398万円

教育支援に関する予算



- ・臨時休校による学習の遅れを解消するための学習指導員の配置 1億9,712万円
- ・スクールサポートスタッフを配置する市町村への助成 4億3,736万円
- ・県立特別支援学校のスクールバスの増便 3億5,604万円
- ・修学旅行がキャンセルになった場合のキャンセル料の負担 1億8,402万円
- ・学校給食における県産和牛の食材提供(3回/年まで) 6億4,244万円
- ・通信回線、貸出用モバイルルーターの整備 5億8,656万円

暮らしに関する予算



- ・バス路線が失われ代替移動手段を確保する市町村への助成等 2億604万円
- ・休業した中小企業・個人事業主への支援金 53億203万円
- ・中小企業・個人事業主等に対する家賃支援 120億2,354万円
- ・経営安定資金、新型コロナ感染症対応資金の融資枠拡大 56億2,690万円
- ・市町村の全避難所2,395か所に物資を備蓄 7,548万円
- ・収入が減少した方を対象とした緊急小口資金特例貸付 136億6,794万円
- ・ケアラーが罹患した場合に要介護者・障がい者の生活場所確保 3億7,576万円

平右衛門(へいえもん)遺跡の発掘調査

上尾道路の計画線上にあたる箕田地区で埼玉県埋蔵文化財調査事業団が遺跡の発掘調査をおこなっています。

この地は箕田源氏ゆかりの地で、平右衛門(へいえもん)遺跡と名付けられ、平安時代～鎌倉時代の遺跡であるようです。「遺跡の名前は一般的に小字(こあぎ)名に由来していることが多いようです。」

道路等の建設にあたっては、県や市に対して事前に埋蔵物などの調査依頼があるため、多くは所在確認ができています。作業工程は数メートル程度地表を掘り進めると赤茶色の関東ローム層が露出してくるので、その土を丁寧に取り除くと住居跡や埋葬物の形跡であった黒土が出てくるそうです。

現在、県内には発見されている遺跡だけで約11,000箇所あるそうですが、将来的には大発見があるのかもしれない。



中山道 箕田ベルク前



交差点の信号機に地点名標識を設置した三谷橋交差点。2年連続で直接知事に要望書を提出した鴻巣羽生線(県道32号)鴻巣地区内の寿橋の改修と歩道の拡張が進められています。

ここを通学路とする児童・生徒は安養寺や笠原から北小また北中へ通学しています。

安養寺地域等から笠原小学校に通学する児童は遠距離通学となるため2キロを超える場合は北小への指定校変更ができるようになっています。

また、笠原地域から北中までは自転車通学をしていますので、通学路となっている寿橋の整備によって安全な通学路が確保されることとなります。今後は天神5丁目地内の歩道や郷地地内の歩道も整備する予定となっています。



私が所属する消防団では、毎月第1月曜日と第3日曜日に担当地区の巡回、消火栓と防火水槽の確認、機械操作からの放水訓練を実施しています。

先日、免許センター前の用水路で放水訓練をおこなっていたところ、かわいいカモの親子に出会いました。少しだけ近づいた途端に子を守ろうと必死に周囲の様子を気にした親ガモに子育ての苦勞と子への愛情を感じました。

先日、ネグレクト(育児放棄)によって幼い命が失われる痛ましい事件が発生してしまいましたが、乳幼児健診の有無などから児童相談所や警察との連携強化を見直す必要を感じます。

9月定例会【会期日程予定 9月24日(木)～10月14日(水)】

10月2日(金) 県政・知事提出議案に対する一般質問をおこないます



プロフィール

昭和45年鴻巣市本町生まれ/鴻巣幼稚園/鴻巣東小学校/鴻巣中学校/埼玉栄高校(サッカー部)/亜細亜大学経済学部国際関係学科卒/セントラルワシントン大学AUAP課程修了/鴻巣幼稚園保護者会副会長/鴻巣東小PTA副会長/鴻巣市商工会青年部第31代部長/第8回こうのす花火大会代表/鴻巣市消防団第2分団員(23年目)/鴻巣市議会議員2期/埼玉県議会議員2期目/企画財政委員/少子・高齢福祉社会対策特別委員/家族・妻・長女・長男・愛犬レオ